



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 リゾートトラスト株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 伊藤 勝康
 コード番号 4681 東証・名証第一部
 問い合わせ先 経営企画部長 嶋根 直登
 電話 052 - 933 - 6519

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び今後の見通し等を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当予想（年間 46 円）について修正はございません。

記

・業績予想数値の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 71,700	百万円 6,800	百万円 7,700	百万円 5,000	円 銭 47.02
今回修正予想（B）	65,200	4,700	4,700	3,600	33.86
増減額（B - A）	6,500	2,100	3,000	1,400	
増減率（％）	9.1%	30.9%	39.0%	28.0%	
（ご参考）前期 第 2 四半期実績 （平成28年 3 月期 第 2 四半期）	65,721	8,870	9,570	7,062	67.27

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 160,400	百万円 17,700	百万円 19,500	百万円 13,200	円 銭 124.14
今回修正予想（B）	152,000	14,200	15,100	10,200	95.92
増減額（B - A）	8,400	3,500	4,400	3,000	
増減率（％）	5.2%	19.8%	22.6%	22.7%	
（ご参考）前期実績 （平成28年 3 月期）	142,249	18,640	19,439	13,044	123.34

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 53,400	百万円 5,000	百万円 3,400	円 銭 31.97
今回修正予想（B）	46,900	1,900	2,000	18.81
増減額（B - A）	6,500	3,100	1,400	
増減率（％）	12.2%	62.0%	41.2%	
（ご参考）前期 第 2 四半期実績 （平成28年 3 月期 第 2 四半期）	49,422	7,250	6,211	59.16

平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 123,000	百万円 13,600	百万円 9,700	円 銭 91.22
今回修正予想（B）	112,600	9,300	6,900	64.89
増減額（B - A）	10,400	4,300	2,800	
増減率（％）	8.5%	31.6%	28.9%	
（ご参考）前期実績 （平成28年 3 月期）	108,270	14,120	11,615	109.82

修正の理由

当社グループの第 2 四半期（累計）期間及び通期の業績予想につきましては、主にホテル会員権の販売が当初の想定を下回って推移していることや、今期 2017 年 3 月に開業予定の「エクシブ湯河原離宮」の契約高が当初の想定より減少し、開業に伴う不動産収益の一括計上額の下振れが見込まれること、また、営業外費用において為替差損を計上したことなどにより、連結・個別ともに、売上高及び各利益は、当初計画を下回る見込みであります。

当初計画においては、「芦屋ベイコート倶楽部」の発売効果が顕著であった前年と概ね同水準の販売を見込んでいたのに対し、実績においては同効果の一巡や、マクロ環境の影響等により、前年を除いた例年の販売水準からは順調に進展しているものの、計画に対しては未達となる見込みであります。

なお、当初計画を上回って販売が進捗している「芦屋ベイコート倶楽部」や「ラグーナベイコート倶楽部」の不動産部分の収益については、今後の販売分も含め、それぞれ開業予定である 2018 年 3 月期と 2019 年 3 月期に一括して計上される予定であります。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上